
seed &a boy

うわっほい

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

s e e d & a b o y

【Nコード】

N 6 3 3 8 Y

【作者名】

うわっほい

【あらすじ】

完全オリジナル作品のファンタジー小説です。

種と少年、プロローグ

これは、ある一人の少年から始まる物語。

彼はアルファナ学園卒業生 ヴィリクレス・イトル 18歳

この勇者学園を卒業できた者はすぐに、人間の最大の敵といわれる「魔王」を討ち取りに行く。

そして「魔王」を討ち取った者には莫大な賞金と名誉が与えられることになっている。

つまり卒業生に与えられる選択は、負けて死か、勝って富豪か・・・その2択である。

だが、彼はそのどちらでもない運命を歩むことになる。

これは、ある一人の少年と「種」から世界を変える物語・・・

1話「卒業」

「えー、ではこれにてアルファナ学園第37回、卒業式を終了する。卒業生は各自帰宅、明後日からに向けてよく休むように」

校長の声が響き渡り、卒業式は終了した。

今日からは「勇者学生」からホンモノの「勇者」になる。

明日のうちに魔王遠征隊のどこかに組まれ、明後日になればこの町からも、卒業する。

胸に、悲しさがこみ上げてくる。

(でも、魔王を倒して国から賞金をもらえば・・・！)

卒業生の内の一人、ヴィリクレス・イトルの目的は金だった。

それだけなら大半の卒業生と同じ目的だが、彼は富豪になりたいというわけではなかった。

彼の家には、両親がいなかった。

イトルが小さい頃、母親が最後の赤ん坊を生み、その後すぐ病氣にて他界。

父親は家族を残し、失踪してしまった。

残されたイトルとその妹となったアルル。

アルルは生まれるときの環境に問題があり、持病を持ってしまった。だがイトルが死ぬ気で働き、なんとか10年間を生き延びた。

しかしアルルの持病が悪化してしまい、国が運営する病院でなければ治せないほどになってしまった。

だがそれには、莫大な金が必要、そこでイトルの目に入ったのが「魔王討伐、賞金1億G、3年間の勇者学生期間の後、試験で合格した者のみ」

その張り紙だった。

すぐにアルルを親戚に預け、3年間アルファナ学園で勇者学生になった。

試験では見事全A評価で合格。賞金への道が一步開いたところだっ

た。

遠征隊に入るのは明後日。その前の1日だけ唯一の休みが与えられる。

だが、その日が彼の運命を大きく変えようとしていた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6338y/>

seed & a boy

2011年11月19日13時17分発行